

竹取新聞

株式会社 カグヤ
東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビルディング
2号館10階



第133版

理念と実践で
絆を結びます

平素より弊社の商品をご愛顧頂きましてありがとうございます。この新聞は、「子ども第一義」の理念のもとに活動しているカグヤクルーの日々の出来事・内省を発信することで、皆様の保育に少しでもお役に立てればと始めたものです。記事中はそのまま実践を表現することを優先し、乱筆乱文で恐れ入りますが、何卒ご容赦くださいますようお願いいたします。

カグヤグループも
毎日元気に配信中!

カグヤウェブサイト



www.caguya.co.jp

「聴福庵」の情報はFacebookで
f 神家総本家 聴福庵

自粛中止



換気をしたり、青空の下で行ったりと、工夫されて続いています。

から迷わずにいられて、やらないという選択肢がない。自然とどうやってやり続けようかと工夫することに職員の意識が行くんですね」と話す姿に、今の日本に大切な価値観を感じました。

このコロナ禍で一番の問題は自粛中止という事で様々なことが「止まって」しまうことだと私は感じます。日本では、学校教育が止まりました。これは先進国の中では稀なことです。諸外国は中止ではなく、別の方法を探し、オンラインや様々なやり方で教育は続きました。

今の優先順位を皆で握り合う事の大切さ。そして、今までのやり方で出来ないから中止というのではなく、今出来ることで工夫していく大切さを教えて頂いているように思います。

東京都にある光明第一保育園さんとズームでのお打ち合わせをさせて頂いた際の事、自粛で出勤の人数が半分になった時でも、会議をどうするか悩んでいた時でも、「離れることが多くなったからこそ、振り返り、コミュニケーションを取り合うことを大切にしよう」と3密を避けるように試行錯誤しながら、一円対話を続けたそうです。



地域・保護者・クラスでズーム盆踊りを開催したそうです!



プレハブとは思えない場。

福岡県の地球の子ゆたか保育園様に訪問した際に、給食を頂きました。そこには具沢山の味噌汁に、玄米、ひじき、納豆、そして園でつくった梅干しや糠漬け、らっきょうなど並び、まさに本来の日本食を思い出させるおいしさで、バランスもよく身体が整っていくのを感じました。

こちらの園は、保育を通して日本だけでなく世界に通用する人を育てることを使命に、昔からずっとある日本の風土に合った懐かしい本物に触れる保育を大事に「和育」を目指し、この4月に開園したばかり。今はまだ園舎建設のためプレハブ内での保育ですが、それでもご飯を頂く時は「和」の雰囲気包まれ、とても落ち着いた居心地の良さがありました。

そう考えると、最初から環境が整った和の素敵な園舎でスタートするより、今の環境でも試行錯誤しながらあるものを工夫していくことにより、先生たちの場づくりの力もかえって磨かれたり、新園舎ができる楽しみも増したりする気がします。また、あるものを活かしてより多くの命を輝かせていくことも日本人の「もったいない精神」に繋がる和育だと感じました。



洋食が溢れる時代だからこそ園では和の食事にこだわります。

新しい時代の学び方

保育環境研究所ギビングツリー主催の「第53回保育環境セミナー」を新宿せいが子ども園で開催しました。今回、初めてオンライン配信も行い、全国約60施設の先生方にご参加頂きました。新型コロナウイルスの蔓延に伴い、セミナーの開催を一度は中止としましたが、「こんな時だからこそ、今の子どもたちに必要な保育を考え、深めていく大切な機会を設けたい!」この趣旨から、少人数での現地開催とオンラインでの同時配信を行うことになりました。

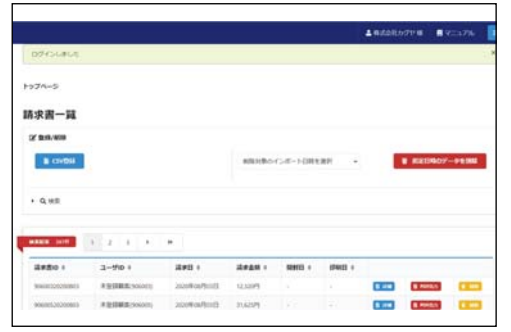
生方が講演を聴く姿も見られました。参加後アンケートには「オフラインが一番いいとは思いますが、今回のオンラインで、パート職員も参加できたことは画期的でした。今後オフラインをメインとしながらも、オンラインも並行して開催してもらえると、多くの職員が藤森先生のご講演を聞くことができるのでいいかなと思います。」等、たくさん感想を頂きました。子どもたちにとって今大切なことは何かを考え、常に学んでいくことを大事にしていきたいと思えます。



参加者同士の顔を見ながら学べるのもオンラインならではの!

カグヤでは、それぞれが別々の場所においても、お互いの気持ちや様子をクルー同士はもちろん、皆様とも共有できるよう、毎日、ホームページでブログ配信しています。ここではその一部を抜粋して、日々の実践をご紹介します。

プラスの機会



パソコンやスマホからご確認いただけます。

今までお客様へ郵送していた請求書を、ウェブ上で確認ができるサービスへ移行することとなりました。はじめは「請求に関することだから」と、経理を担当しているクルーがその準備をすすめていたのですが、請求書の郵送がなくなる代わりにお客様へ何か新しいものをお届けするチャンスだととらえ、他のクルーと一緒にプロジェクトとして動くことにしました。ウェブ請求書を提供している業者さんとの打ち合わせにも

一緒に参加してもらおうと、一人では考えもつかなかった提案や新しい視点での質問が飛び交い、そこで初めて新サービスに息が吹き込まれた感覚がありました。一人で仕事をしていると何のために行っていることなのかを見失い、ただの業務になってしまいがちですが、今回であれば単なる業務の省力ではなく、本来大事にしたいと思っっている「お客様により良いものを提供する機会」なのだということをお願い返させていただきました。変化というプラスの機会を逃さず、皆で新しいものを生み出していきたいと思えます。



先月よりGT広報誌も発刊されました！

お盆の室礼

お盆の室礼の精霊馬には、ご先祖様が足の速いきゅうりの馬に乗ってあの世から家にお戻りになり、歩みの遅い茄子の牛に供物を乗せてゆつくりあの世へ帰ってもらおうようにといった願いが込められています。

あるクルーの実家ではとうもろこしのひげで馬のしっぽをつくっている



13日に迎え火でご先祖様の霊をお迎えし、16日までの4日間、供養します。



きゅうりと茄子の精霊馬に足となる割り箸を刺すのですが、意外に難しい！



「火の鳥」のような美しい尻尾に、ご先祖様もビックリしている！



「お盆」や「室礼」についてブログで詳しく配信中です。ぜひご覧ください！

お盆は、ご先祖様との繋がりを感ずる有難い機会。ご先祖様を供養すると共に、ご先祖様のお陰で今があることに感謝したいと思えます。

たという話から、社内の植物でしっぽをつけ火の鳥のような馬が出来上がり、「あの世から凄いスピードで連れて来てくれそつ。」といった声も出て、遊び心いっぱい室礼になりました。

職場が変わるということ

一期一会庵

コロナ禍で企業を中心にテレワークを導入したことで、今までの「職場」という定義が大きく変化してきています。それぞれの職場では改めて何のために職場に行くのかということをもう一度、一人ひとりが向き合う機会になっていきます。

私たちカグヤも、2月からテレワークになりほとんどオフィスには出社していません。同時に出張もほとんどなくなり、現在はオンラインに切り替えてお客様の見守りや寄り添い、場づくりを継続しています。今までやろうとしてやれなかったことが全部できたという具合に、私たちは今回のコロナの御蔭で変化を充実して取り組むことができています。

改めて変化できている理由を内省すると初心や理念を明確にして何のために働くのかという自分たちの使命は何も変わっていないことに気づき、その方法だけを換えていったからかもしれません。

さらに、今までできなかった「新しいつながり方」ができることを実感し、つながり方を工夫したことも私たちに

ちようど善かったように思います。以前よりも人間関係の距離が身近になり、またつながりが多様に発展して信頼関係も同時に深まりました。

そして私たちはこのコロナの前から「暮らしフルネス」といって、生き方と働き方が一致させてそれを日常そのものにするという取り組みをしてきたことも効果がありました。どんな状況であっても、子どもが憧れる生き方や働き方は何かとクルーたちと一緒に取り組めたこともまた幸いでした。

現在は、これからオフィスをなくしていこうと色々みんなで話し合っただけからの新しい暮らし方をどうするかを語り合っています。どのように生きたいか、どのように働きたいかは、暮らし方が決めます。

カグヤが目指す子どもが憧れる働き方は、大人たちがイキイキと仕合せそうに楽しんで仲間を愛し、助け合い支え合い、変化を挑戦と成長のチャンスにして自他の仕合せが周囲の喜びになり、人々が尊重し合い尊敬し合っ生きていく社会を創造することもあります。ある意味でオフィスがどうなるかが、原点となるのはこれから不動です。

オフィスが一体、理念や初心でどのように面白く化けていくのか、これらの展開がとても楽しみです。

編集後記



夜空を彩る花火も来年の楽しみ！

夏休みといえば、花火やお祭り、プールなど子どもたちにとって楽しいイベントが盛り沢山ですが、今年は例年と異なり様々なことに制限がかかっていることを感じます。子どもの頃楽しかった記憶は、大人になった今でも思い出すことがあります。その中で、中止ではなく今できることを！と模索され、取り組まれ続ける先生方の姿

は、今の子どもたちが大人になった時、夏のイベントは少なかったけど園での生活が楽しかった！と語るのではないかと思っています。感染症や自然災害など先の見えない日々が続いていますが、子どもたちの楽しそうな声は周囲を明るくしてくれます。厳しい暑さが続きますので、お身体に気を付けてお過ごしください。（奥山卓矢）

カグヤは「子ども第一義」の理念を実践し、お客様の発展と自立に貢献していきます